

ODA

ピアネット・イルカ

つうかん
ODA通巻：1497



発行 社会福祉法人
沖縄県身体障害者福祉協会
編集人 NPO 法人沖縄県自立生活センター・イルカ
住所 〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐4-4-1(1F)
単価 100円(会費に含)

TEL 098-890-4890
FAX 098-897-1877

もくじ

2ページ~3ページ.....^{けんしゅうせい} ^{かんそう} 研修生の感想

4ページ.....^{れいこ} ^{つか} ^{さまアンド} 鈴子さんお疲れ様 &

^{とうきょう} ^{がんば} ^{かい} 東京でも頑張っ
てね会



けんしゅうせい かんそう

研修生の感想

3月10日～27日までの8日間、実習生としてお世話になりました。沖縄国際大学の比嘉久美子です！

障害者支援施設の現場に入ることや障害者の方と関わることが初めての状態だったので、不安と緊張がありました。また、障害者に対して「怖い」というイメージがありました。当事者や職員の方、施設自体に硬いイメージを持っていましたが、実際に現場に入ってから印象は、たくさんの言葉と会話が飛び交っていて自主性と自己主張も強くとても賑やかな環境だと感じました。1日目、2日目はコミュニケーションの取り方に戸惑いがあり消極的な姿勢になっていましたが、皆さんが声をかけてくれたり、良くしてくれたので、3日目、4日目と徐々に環境に慣れて、自分から積極的にコミュニケーションを取ることができたと感じています。昼食時には、ひろのさんや研修生の皆さんとお話ができて嬉しくもありとても楽しかったのが思い出として残っています！

実習の内容では、琉球バスのお話合いに同席して、さまざまな現状があることや当事者が日々感じていることを知ることができました。障害者関係なく1人の人間として捉えることが必要であり、当事者主体となって積極的に社会に広めることを目標とし、全ての国民が一緒になって声を上げる、社会を変えたいという意識向上が「社会の中に障害がある人の社会をつくる」ことに繋がると学びました。他にも、あかしさんの1日の生活に同行させてもらい、本人と生活の中でその人の性格や行動目的を観察しながら、意思を尊重して経験を積んでいくことが大切と学ぶことができました。だいすけさんの自宅に訪問した際、一人暮らしの様子を見て驚きの連続でしたが、本人にとってこれが普通の生活で、大変さは私たちと何ら変わらないという言葉から、私たちと変わらず同じ地域、環境の中で暮らしているとインタビューを通して学びました。歓迎送別会や交流会、最終日送別会では、一緒に買い出しや準備、調理をして日常生活感を見ることができ、有意義な時間を過ごすことができました。また、休憩時間や昼食時間に気にかけて声をかけてくださった、かずきさん、いさなさん、まさるさん、ひろのさん、たくさんのお話ありがとうございました！感謝しても仕切れませんが、この場を借りて伝えました！

この実習で、何事にもイメージや考え、感じたことをもつことは大事であり、実際に現場を通して、これらが正しければ自信に繋がります。誤りや違う視点で捉えていたことに気づければ、今後の成長から自信へと大きく変化すると感じました。8日間を通して「障害があっても私達と同じ環境で生活している。一緒に育って共に生活していくことで、一緒に社会を変えていく」ということを1番に学びました。8日間の実習では、学び手として濃い内容が多く全てが貴重な体験でした。協力してくださった当事者や職員の皆さん、ありがとうございました！

さいご とうじしゃ かか しょにち だんかい しょうがいしゃ たい こていがいねん こわ
 最後になります、当事者と関わった初日の段階で障害者に対しての固定概念が壊されて、
 じしん つな まいにち たの みな げんば まいかい じっしゅう おも
 自信に繋がりました。毎日がとても楽しくもっと皆さんとこの現場にいたいと毎回の実習で思
 さいしゅうび はっぴょう とき なが きかんいっしょ す ふ かえ おも
 っていました。最終日の発表の時は、もっと長い期間一緒に過ごしたかったと振り返って思っ
 しゅんかん なみだ で しょうじき
 た瞬間、涙が出そうになったのが正直なところです！

じっしゅう しどうたんどうしゃ かかん
 実習指導担当のさやさん、まるこさん、ゆいさん、8日間ありがとうございました！

こんご せわ ねが
 今後、お世話になることがありましたらよろしくお願い致します！

かかん みじか きかん せわ さいこう じかん す しあわ
 8日間と短い期間でしたがお世話になりました！最高の時間を過ごせて幸せでした♪



けんしゅうせいさいしゅうび
 研修生最終日のあいさつ



おつかれ
 さまです
 ☺👏

ほんとう くろうさま
 ! 本当に、ご苦勞様でした(*▽*)
 いつでも、あそびにき 来てもいいから
 さ~~~(#^.^#)



れい こ つか さまアンドとうきょう がんば かい
鈴子さんお疲れ様&東京でも頑張ってね会

がつ にち れい こ げきれいかい おこな どうきょう おきなわ い き
3月31日に鈴子さんの激励会を行いました。これからは、東京と沖縄を行ったり、来たりの
かつどう
活動になるそうです。

わたし れい こ で あ さい ころ しんもん のぼる ながい れい こ いっしょ しょう
私が鈴子さんと出会ったのは18歳の頃でした。新門 登さんと長位 鈴子さんと一緒に「障
がいある・なしに関係なく共に生きやすい社会」を作る運動をしてきました。私はこの仕事が
だいす ねん た
大好きでもう20年が経ちます。

この会を楽しんでいる鈴子さんを見たらイルカでうちなートライ(みんなで沖縄県の名護から
ぎのわんしやくしょ ある しよめいうんどう おも だ わたし しよめい あつ むちゅう
宜野湾市役所まで歩いて署名運動)したことを思い出しました。私は署名を集めることに夢中
になりみんなと逸れてしまいましたがそのまま続け、ちょっと恐めのおじさんグループにも勇
き ふ しぼ ねが はな がいけん ちが やさ かたたち いま たの
気を振り絞ってお願いしました。話してみると外見とは違い優しい方達でしたよ。今では楽しい
おも て
思い出です。

めい かいじょう ひとり れい こ ことば おく なみだ て
3名からビデオレターがありました。会場からも一人ずつ鈴子さんへ言葉を送り、涙が出て
くる場面がありました。本当に、鈴子さんが障がい者運動を引っ張っていたんだと思いました。

これからCILを増やすプロジェクトをやっていくことも「すごい」と感じます。
わたし どうきょう いっしょ かつどう さそ ひとりぐ
私にも、東京で一緒に活動しないかとお誘いがありましたが「一人暮らしをまたスタートさせ
じりつ お つ かんが く つた ちか しょうらいっしょ かつどう
自立が落ち着いてからまた考えさせて下さい。」と伝えているので近い将来一緒に活動してい
るかもしれませんね。

こんご しごと いっしょうけんめい がんば も あ なかま よ しょくばづく はげ
今後も、仕事を一生懸命に頑張り、イルカを盛り上げてイルカの仲間たちと良い職場作りに励
みたいと思います。

40ピースにかこまれて
しあわせだなあ〜

